

野田獅子楽 楽打ち【のだししがく がくうち】



開催場所

田川郡添田町大字野田
加茂神社、貴船神社

開催日

5月10日・5月11日
(毎年 第2土、日の2日間)

【芸能の概要】

「楽打ち」は円形に広がり、種々の動作を行う。主に子供たちが行う。獅子は紺色の布を胴に使い、雌獅子は黒、雄獅子は赤の頭をもつ。踊りは5種類あり、現在は野田獅子楽保存会により、伝えられている。

【芸能の特徴】

添田町大字野田に鎮座する加茂神社に、万年願として奉納されている獅子楽で、光格天皇の1804(文化元)年、日向の国から伝来したといわれている。かつて悪病の流行に苦しみ獅子楽を奉納して神助を祈願したとの言い伝えもある。かつては陰暦7月末日と8月初日の2日間行われていたが、大正年間には9月15、16日に変更され、現在は毎年5月第2土曜、日曜に奉納されている。戦後青年層が少なくなったものの、昭和37年に保存会を発足し、今日に至っている。

【使用する祭具・道具など】

横笛、大太鼓1、小太鼓1、トンビシ(鉦)3。横笛の人数はその時々で変化する。獅子舞の種類に応じ曲調が変化するのが特徴。

・アクセス

JR 日田彦山線「添田駅」下車徒歩10分

・周辺の観光

添田公園(添田町大字添田)、英彦山温泉しゃくなげ荘(添田町大字英彦山)、ふれあい物産センター観遊舎ひこさん(添田町大字野田)、国民宿舎ひこさん(添田町大字英彦山)
添田公園花まつり(4月上旬)
英彦山山開き(5月下旬)
そえだ夏祭り(8月上旬)
ふる里まつり(10月第4土曜～日曜)
岩石城まつり(10月第4日曜)

・近くの特産品

英彦山の健康茶、英彦山の銘水「日子の水」、春ウコン

